

期	月	週	単元	小単元・項目	時数	主な目標	重要観点	学習ポイント	指導形態・準備物	評価方法	他との関連	
前期	4	1	Warm Up	Classroom English 辞書を使いこなそう	2	Classroom Englishでの指示に慣れる。 単語だけでなく、句動詞などの辞書の引き方を覚え、幅広く言葉の意味を学習できるようになる。	②③	授業で、英語での指示がわかるように基本的な指示を覚えよう。句動詞などの辞書の引き方を覚え、普段から使いこなせるよう練習しよう。	一斉指導 ペアワーク	中間テスト 期末テスト 小テスト 実技テスト 提出物 発表 授業態度		
		2										
		3	Pr 1	How Does Your School Chime Sound ? Big Ben の鐘と日本学校のチャイムの関係	8	受動態(過去)を使って「されたこと」を言い、現在完了(完了)を使って「すでにしたこと」を答えたりできるようになる。	①② ④	受動態、現在完了共に動詞の過去分詞形を覚える必要があるため、P151、152の不規則動詞表をしっかりと覚えよう。	グループワーク			
		4	PU	Speaking 1 旅行(機内で)	2		①②					
	5	5	Pr 2	Volcanoes in Japan 日本の火山について学ぶ	8	現在完了(継続)を使って「継続していること」を表現できるようになる。 現在完了(経験)を使って「経験したこと」を聞かせることができるようになる。	④ ②④	現在完了の3種類(継続・経験・完了)のポイントとなる語を覚え				
		6	PU	Speaking 2 食事(レストランで) 英語のしくみ1	3 1	レストランで料理の注文ができるようになる。	④					
		7	PU	英語のしくみ1	1							
	6	9	Pr 3	The 5 Rs to Save the Earth 環境を守るためにできること	8	It is ~ (for + 人) to ... / know how	①② ③④	It is ~for... to~を使って自分のことを表現できるようになろう。			2年 不定詞 2年 動名詞	
		10	PU	Challenge 1 英語で料理	1	お好み焼きの作り方を英語で表そう	③					
		11	PU	Speaking 3 道案内②(電車の乗り換え) Listening 音楽家へのインタビュー Multi Plus 7 有名人にインタビューをしよう	2 2 2	電車の乗り換えの表現を聞きとったり、伝えたりできるようになる。 相手を想定して質問内容を考えて、インタビュー活動ができるようになる。	①② ③ ④	既習の表現(疑問文)をしっかりと復習しよう。				
		12	PU	英語のしくみ2	1	応答できるようになる。	④					
	7	13	Pr 4	Faithful Elephants	7	まとまりのある英文を読んで、内容が理解できるようになる。	③	連語や慣用表現などを覚えて、内容が理解できるように頑張ろう。				
		14	PU	Power up W1 ウェブストアへのメール	3	まとまりのある英文を読んで、内容が理解できるようになる。また、まとまりのある英文を書くことができるようになる。	②③	自分の要求を英文で正しく書けるようにしよう。				
		15	PU	ウェブストアへのメール	3							
8	16	Pr 5	Sushi-Go-Around in the World 回転寿司の歴史と日本食の広がり	8	①呼称を説明する ②~を...にすると伝える ③いつ~が...か覚えていると伝える	②④	Program5に出てくる表現は、語順が大切な表現だよ。何度も口に出して覚えていこう。					
	17	PU	Power up S4 電話②(伝言を受ける)	2	電話で用いる定型表現を正しく身につけて、使えるようになる。	②③						
	18	Pr 6	Let's Talk about Things Japanes 日本の伝統文化についての報告	9	①現在分詞の後置修飾 ②過去分詞の後置修飾 ①②の構造を理解する。	③④ ②	後置修飾の用法を正しく身につけて、使えるようになろう。			1年 進行形 3年 program 2 受動態 program11 関係代名詞		
	19	PU	Challenge 2 英語で茶道 英語のしくみ3	2 1	説明文を読み取ることができる。	③ ④						
	20	PU	My project 8 伝統文化を説明しよう	4	スピーチ原稿を読んでわかるようにする。また、身近な行事などについてスピーチを作って発表する。	①②						
後期	10	21	Challenge 2 英語で茶道 英語のしくみ3	2 1	説明文を読み取ることができる。	③ ④						
		22	My project 8 伝統文化を説明しよう	4	スピーチ原稿を読んでわかるようにする。また、身近な行事などについてスピーチを作って発表する。	①②						
	11	23	Pr 7	What Is the Most Important Thing to	9	関係代名詞(主格)を用いて表現できるようになる。 ①人について説明できる ②ものや事からについて説明できる ③人やもの、事がらについて説明できる	②③ ④	関係代名詞のwho/ which / that の使い方を覚えて、関係代名詞のついた文章を読み取ったり書けるようになろう。				
		24	PU	Power up S5 買い物④(靴を買う)	2	買い物で用いる定型表現を正しく身につける。	②					
		25	Pr 8	Clean Energy Sources 自然エネルギーについての発表	9	関係代名詞(目的格)を用いて表現できるようになる。 ①ものや事からについて説明できる ②人やもの、事がらについて説明できる ③関係代名詞の省略	②③ ④	関係代名詞の(主格)と(目的格)の違いをしておこう。		3年生の勉強も山場です。	中間テスト 期末テスト 小テスト 実技テスト 提出物 発表 授業態度	
	12	26	PU	Power up L2 アナウンス(駅、空港) 英語の仕組み4	2 2	駅、空港でのアナウンスの英文を聞いて、概要を理解する。	③ ④					
		27	Pr 9	Mother Teresa	5	まとまりのある英文を、物語の展開を理解しながら読み進めることができる。 読み取った内容を基に感想文を書くことが出来る。	③②	物語の概要やあらすじを正しく理解しながら読んでいこう。				
		28	PU	Power up L3 有名人の名言 Multi Plus 8 自己PRしよう	3 3	既習事項を用いて原稿を作成し、自分自身についてアピールできる。	②	今までに習った表現をできるだけたくさん使って自己アピールしよう。				
		29	Pr 10	After Twenty Years ヘンリーの短編小説	6	物語の展開を理解しながら読み進めることが出来る。 挿絵を利用して、物語を要約して伝える。	④	物語の概要やあらすじを正しく理解しながら読んでいこう。				
	1	30	PU	Power up L2 アナウンス(駅、空港) 英語の仕組み4	2 2	駅、空港でのアナウンスの英文を聞いて、概要を理解する。	③ ④					
31		Pr 9	Mother Teresa	5	まとまりのある英文を、物語の展開を理解しながら読み進めることができる。 読み取った内容を基に感想文を書くことが出来る。	③②	物語の概要やあらすじを正しく理解しながら読んでいこう。					
32		PU	Power up L3 有名人の名言 Multi Plus 8 自己PRしよう	3 3	既習事項を用いて原稿を作成し、自分自身についてアピールできる。	②	今までに習った表現をできるだけたくさん使って自己アピールしよう。					
33		Pr 10	After Twenty Years ヘンリーの短編小説	6	物語の展開を理解しながら読み進めることが出来る。 挿絵を利用して、物語を要約して伝える。	④	物語の概要やあらすじを正しく理解しながら読んでいこう。					
34		PU	Power up L3 有名人の名言 Multi Plus 8 自己PRしよう	3 3	既習事項を用いて原稿を作成し、自分自身についてアピールできる。	②	今までに習った表現をできるだけたくさん使って自己アピールしよう。					
2	35	Pr 10	After Twenty Years ヘンリーの短編小説	6	物語の展開を理解しながら読み進めることが出来る。 挿絵を利用して、物語を要約して伝える。	④	物語の概要やあらすじを正しく理解しながら読んでいこう。					
	36	PU	Power up L3 有名人の名言 Multi Plus 8 自己PRしよう	3 3	既習事項を用いて原稿を作成し、自分自身についてアピールできる。	②	今までに習った表現をできるだけたくさん使って自己アピールしよう。					
	37	PU	Review Reading ①~③ Extensive Reading①②	5 3		④ ④						
	38	3年間のまとめ(私立高校入試対策)	5	既習事項を復習しながら、順序立てて解いていくことができる。	④	自分の苦手とするところが見つかれば、その部分を確実なものになるようにしていこう。					1~3年全ての既習事項	
	39	3年間のまとめ(公立高校入試対策)	7	既習事項を復習しながら、順序立てて解いていくことができる。	②③ ④	既に覚えているもの、身に付いているものを復習する。						
	40											
	41											
計		42			140	①コミュニケーションへの関心・意欲・態度 ②表現の能力③理解の能力④言語、文化に関する知識・理解						

※各授業の中で10分程度、広島型カリキュラム学習の反復練習を行います。